

# フォーラムエイト



代表取締役社長  
伊藤 裕二氏

フォーラムエイトは「バーチャルリアリティの時代、UC-win/Road」を基盤としてソフトウェア開発、システム開発など技術サービスを提供しています。3次元リアルタイム仮想現実

「UC-win/Roadドライビングシミュレーター」を提供。国内外問わず実績を伸ばしてきました。HILSなど外部のユーザシステムと連携したドライビングシミュレーターの構築実績も豊富。道路設計、展示広報、車両システム開発、ITS交通システム研究、ドライバー・車・道路・交通との相互作用研究など、幅広く適用されています。

UC-win/Roadとの連携で、高度な安全運転研究に貢献しています。15年に名古屋大学へ納入した「大型4K5面立体視ドライビングシミュレーター」は、交通流シミュレーター、車両ダイナミクスなどをUC-win/Roadと連携させたシステム。車両性能実証研究において活用されています。同規模では世界初のシステムであり、英BBCなどから取材を受け、世界的にも注目を集めています。UC-win/Road Ver. 11では、高精度リアルタイムCGレンダリング、道路線形パラメータ抽出機能、3DVRクラウドVR-Cloud、CAV

## 3DVR、シミュレーターに展開

VR)ソフトウェア開発、システム開発、システムインテグレーションにおいて高いコストパフォーマンスと高度な機能を提供する柔軟なシステム構築が可能です。ユーザーには空間モデリングに裏付けられた高い品質が確保できます。自動車分野では2007年5月より、カスタマイズで高度かつ広範囲のシミュレーションニーズをカバーした四輪実車型ドライビングシミュレーターパッケージ

代表的な事例としては、2014年に「8自由度大型モーション」を搭載したドライビングシミュレーターを中国交通部に納入しています。交通流シミュレーター、車両運動モデル、視線追跡などの計測装置と

システム・ヘッドトラック、自由な地図OSM、写真によるモデリングSFMなど多数の機能をサポート。次期Ver. 12では、シミュレーションタイマー制御拡張(内・外部タイマー、固定FPS対応(SILS対応))をはじめとして、研究用ドライビングシミュレーター向け各種機能を拡張します。今後もADAS、自動運転研究開発関連でのソフトウェア開発、システム開発を強力に推進します。16年11月に開催する当社主催デザインフェ

創業以来ソフトウェアパッケージ開発技術を基盤として、土木・建築設計や交通・自動車研究を支援するソリューションを幅広く提供。VR技術を基盤とした様々なシステムインテグレーション、受託開発を得意としている。なかでも3次元(3D)リアルタイムVRソフト「UC-win/Road」では、ドライビングシミュレーター、3Dステレオ、デジタルサイネージといったVRシステム構築やクラウドとの連携など、最先端の技術を積極的に展開している。

### 株式会社フォーラムエイト



〒108-6021 東京都港区港南2-15-1  
品川インターシティA 棟21F  
電話：03-6894-1888  
URL：http://www.forum8.co.jp/